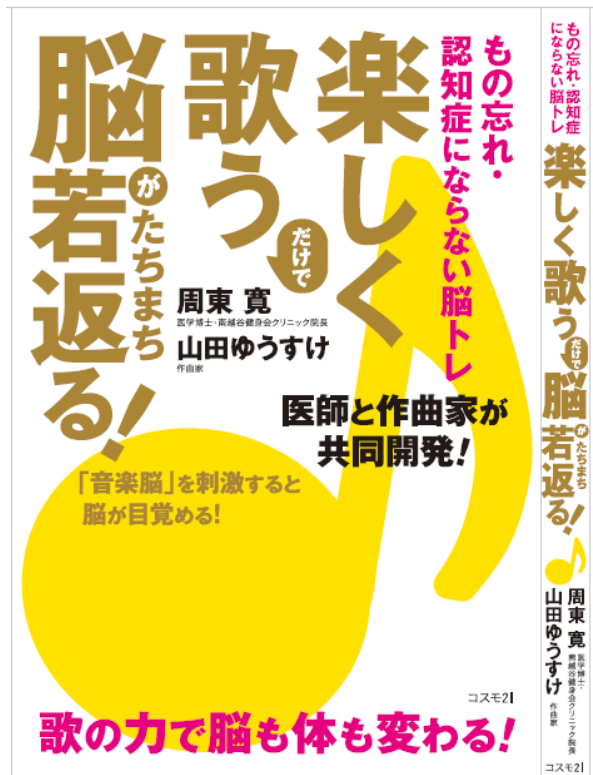


ドクター周東寛と山田ゆうすけが新しい本を書きました！



医学博士：周東 寛



作曲家：山田 ゆうすけ

- ・ 歌と映像のDVD付
- ・ 2016年5月26日発行
- ・ @1,400円+(税)
- ・ 発行所:コスモ21
- ・ 著者:周東寛、山田ゆうすけ (共著)

【本紙 エピローグより】

「周東先生って、まるでレオナルド・ダヴィンチですね！」。

私と周東先生とのお付き合いが深まったのはこの話がスタートしたことからでした。大きな病院の総合臨床医であり、同時に作詞、作曲をこなしそして歌手なのです。加えて、絵画、書道、空手、ダンスと周東先生はレオナルド・ダヴィンチと言っても過言ではないスーパースターです。

私自身も、もともとはエレクトロニクス関連のエンジニアでありながら音楽を創作するという2足のわらじを履いていました。自分の中では、物理・数学や電子回路を作り上げる世界と、いい歌を作曲するセンスは全く同じ思考回路が働いていました。それと同じような、ある種マルチタスク的にいろいろなことを多彩にこなす周東先生にすごく親しみと共感を覚えたのでした。

先生の名言に「医は芸術である」という言葉があります。いかに高精細な画像処理が発達してMRIなどの精密データが計測できるようになってもそれを見るのは人間の目である。それは単純に機械の精度だけに頼るのではなく、いかにセンス良く、ある種アーティスト的なセンスの良い目で画像のパターン認識、分析を行わないと大切な症状を見逃すというものでした。これは、私にとってとても衝撃的で、素晴らしい言葉でした。

それから、周東先生が作詞をし、私が作曲をしていくつかの作品を創作しました。それをみなさんと一緒に楽しく歌ってもらおうと「健康まつり」へ展開していったことでお付き合いが深まりました。そういう中で、一つ先生の治療の特長は、「Tailor Made:テラーメイド医療」と呼ばれるまさに一人一人にピッタリの洋服を作ると同じその人にあった治療方法をしっかり見据えてのしっかり治療と予防をしているということでした。具体的には、患者さんのお話をよく聴いて、じっくりと相手の目や表情を見て、そして脈をとりながらスキンシップ的にリラックスする中で最適の治療を目指すやり方です。当たり前なのかもしれませんが、この医療のなかにも人と人のつながりをしっかりもって診療にあたっているドクター周東のファンになり、ここに共著で本を執筆しようというところまで上り詰めてきました。

先生の病院の中にあるカラオケ教室で楽しく歌っている患者さんや、ダンス、吹き矢教室に通われる会員の方たちはみなさんとてもイキイキして明るく元気です。このように私も実際に自分の目で見たことを、より多くの人々に伝えたいとの思いで今回の本を書くことが決まったのです。

とくに、先生との研究の中で幸せホルモンを多く分泌させて、健康になるため、幸せになるための「幸せループ」という良いことの循環構造を提唱し本格的に認知症予防に対する歌の効果を書いてきました。加えて、やはり今の時代は本と言う紙だけではなく、実際に皆さんの楽しく歌っている表情や、レッスンの仕方などを具体的にお伝えしたく「音」と「映像」をお届けしたくてDVD付の出版としました。

さあ、みなさんも楽しく歌って認知症にかからない元気な体を作って下さい。頑張りましょう！

歌の力で脳も体も変わる!

見ながら
すぐ実践できる
動画DVD
付き

- 脳の血行が促進されて脳細胞が活性化
- 脳の萎縮、脳内ホルモンの分泌が改善
- もの忘れ、失語症が改善
- 血圧、自律神経、中性脂肪値も安定

誰でも楽しく歌えるオリジナル練習曲で
脳を効率的に活性化!

コスモ21

『花でいましょう』&『フレーフレー東京・世界を一つに』